

2021年10月に始めた「国際社会とホスピタリティ」が受講者の方々より高評価をいただいたことを受け、2022年度も引き続き実施することとしました。今回は本講座の第2弾とし、新規にご参加される方々だけでなく、前回受講いただいた方々にも新たな体験をしていただけるよう新たな講師陣をお迎えしました。

そもそもホスピタリティとは、相互に尊重し合い同等の立場で相手を思いやる心、またその心から発して行われる一方的な無償の行為、すなわち人類愛を意味します。人的サービスを商品として有償にて提供する様々な業界が無償の行為を促すホスピタリティという言葉を使っていることには矛盾を感じますが、ホスピタリティを持った従業員がお客様をお迎えしているのだと伝えたいからであると理解することはできます。このホスピタリティを基底とする互助活動は古くから人間社会に浸透しており、世界の多くの宗教において守るべき規律として存在しています。

本講座では、そのような長い歴史を持つホスピタリティが、この変化に富む現代社会においてどのように私たちと関わっているのかを探っていきます。そして、様々な分野で活躍されている方々からの話を頼りに、言語、宗教、生活様式、価値観などが異なる世界の人々と共存していくためにはどのような考えで生きていけばいいのか、そのきっかけを受講生の皆様にお届けすることが本講座の目的です。

国際社会と



ホスピタリティ

第2弾

10.17^{MON}~

Zoom 配信
19:00 ~ 20:30
全15回〈1回90分〉

申込期限

2022年10月10(月)

受講料

36,300円(税込)
全15回分

定員

15名(最少開講人数6名)

講座コード

5270013

申込方法 / 手続き

- ・実践女子大学生涯学習センターホームページよりお申込みください。
 - ・クレジットカード支払、払込票による支払が選択できます。(払込票は到着までに一週間程度かかります。払込期限内にコンビニエンスストアでお支払いください。)
- ※お申込手続後、Zoom ID、パスワード等をメールでお送りします。
※期限内に受講料を納入しなかった場合、受講を取消すものとします。
※一旦納入された受講料は、返金しません。

修了認定 専門講座修了証

授業の3分の2以上に出席した者について修了認定を行い、専門講座修了証を交付します。



2022年度の講師と講義概要

[各回 19:00~20:30]

【はじめに】

第1回 10/17(月)	ホスピタリティ研究 (1) 実践女子大学短期大学部 博士(観光学) 武内 一良		ホスピタリティとは何か、その学術的な意味範囲について学んでいきます。ホスピタリティの概念と関連する様々な領域の体系的な研究成果を紹介しながら進めます。
-----------------	--	---	---

【日本の伝統が持つ厚み】

第2回 10/24(月)	伝統儀礼の心構え 特定非営利活動法人 国際儀礼文化教育研究所 理事長 永井 とも子		客人をもてなす日本の伝統的な儀礼と作法について、そしてその儀礼あるいは作法の拠りどころとなる精神的な考え方について一緒に学んでいきたいと思えます。
-----------------	--	---	---

第3回 11/7(月)	香りで癒す世界 公益財団法人お香の会評議員 御家流香道師範 小畑 洋子		日本書紀によると、推古天皇の時代に淡路島に漂着した香木を島民が燃やしたところ、良い香りが漂ったため朝廷に献上したことから始まったお香の世界へお連れします。
----------------	--	---	---

第4回 11/14(月)	酒造りに込める思い 石川酒造株式会社製造部長 杜氏・酒造技能士一級 前迫 晃一		江戸末期の1863年に創業した石川酒造で、酒造責任者の杜氏として、伝統的な辛口の酒「多満自慢」を甘口の酒に変える決断を下した顧客への思いを語ります。
-----------------	--	---	--

第7回 12/5(月)	花柳界の心配り 置屋ゆき乃恵 女将 ゆき乃恵 めぐみ		2001年に八王子花柳界として20年ぶりに置屋「ゆき乃恵」を開業し、様々な仕掛けを行いながら八王子芸者の復活に貢献する八王子生まれのもてなしの技を学びます。
----------------	---	---	--

【陰で弱者を支える頼もしき存在】

第5回 11/21(月)	リスクマネジメントの基本 実践女子大学短期大学部 非常勤講師・防災士 増田 貴之		人間は生まれたときから事故や災難に遭ったり犯罪に巻き込まれたりするリスクを背負います。日本に来る外国人や外国に行く日本人が自分の身を守るための対策を具体的に紹介します。
-----------------	---	---	--

第6回 11/28(月)	学校事故防止に取り組む熱い心 実践女子大学短期大学部 名誉教授 日野 一男		教育活動中(学校行事・スポーツ活動を含)の事故防止は誰がすべきか。熱中症や怪我等の発生時の学校(教員等)がとるべき行動と、再発防止の注意点を、判例を参考に分かりやすく解説します。
-----------------	--	---	---

第8回 12/12(月)	多数派と少数派の共存 公益財団法人共用品推進機構 専務理事 星川 安之		社会を相撲の土俵に例え、土俵にあがれる人、あがれない人の要因をハード面、ソフト面から紹介しながら、誰もが暮らしやすい社会(共生社会)とは？を考えていきます。
-----------------	--	---	--

第9回 12/19(月)	演者・役者の守護神 インテリマシー・コーディネーター 西山 もも子		映画やドラマの性的描写のシーンなどで、制作側と演じる側との間に入り中立的な立場で調整し、お互いに納得できる作品作りに協力する仕事を紹介します。
-----------------	---	---	---

【ビジネスの枠を超えた心意気】

第10回 1/16(月)	映画監督はジェネラリスト 映画監督 Film Education Lab 代表 山崎 達壘		映画の撮影現場は異種格闘技。元宝塚の穂谷友子、歌舞伎俳優の片岡愛之助、名バイプレーヤーの樹木希林や國村隼らを33歳の新人監督はどうまとめ上げたか。新感覚の時代劇『宮城野』の裏側を紐解きます。
-----------------	--	---	---

第11回 1/23(月)	宿泊施設のおもてなし ホテルニューオータニ博多 執行役員 宿泊部長 古賀 紹子		一期一会の出会いとなる顧客対応にどのような気持ちで臨んでいるのか、またリピーターとなる顧客への対応とはどのように違うのか、細かな気配りの世界を学びます。
-----------------	--	---	--

第12回 2/6(月)	洋菓子創作の世界観 パティスリーカシュカシュ パティシエ 江藤 潤		旬の美味しさを原点到、安全にこだわった素材を使用した人と環境に優しい菓子の製造を行っているパティスリーの視点とはどのようなものか説明していきます。
----------------	--	---	---

第13回 2/13(月)	役者を支える 株式会社社科者 代表取締役 宮久保 欣孝		株式会社松竹エンタテインメントと提携し、歌舞伎俳優のマネジメントならびに様々な芸能イベントを行う組織の責任者が日頃の活動の舞台裏を紹介していきます。
-----------------	--	---	--

第14回 2/20(月)	人材育成にかける想い 実践女子大学文学部教授 学長補佐 深澤 晶久		元株式会社資生堂人事部人材開発室長という立場で企業の人材を育ててきた経験を通じて、人的資源管理の難しさと人材育成の楽しさについて紹介していきます。
-----------------	--	---	---

【おわりに】

第15回 2/27(月)	ホスピタリティ研究 (2) 実践女子大学短期大学部 博士(観光学) 武内 一良		15回の講座の締めくくりとして、ホスピタリティと実社会の関係性について話をしていきます。人間社会はどこに進んでいくのか、壮大なテーマに挑んでいきます。
-----------------	--	---	---